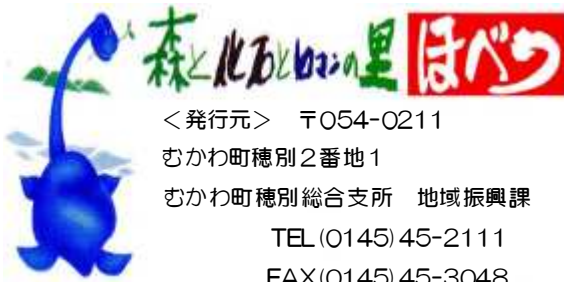


穂 別

穂別地区11月1日現在人口 3,393人(1,633世帯)

<前月比 Δ9人(Δ1世帯)>

地域自治区だより



<発行元> 〒054-0211

むかわ町穂別2番地1

むかわ町穂別総合支所 地域振興課

TEL(0145)45-2111

FAX(0145)45-3048

第2期第4回穂別地域協議会開催

第2期の第4回目となる穂別地域協議会が11月19日(木)に行われましたので、その概要についてお知らせします。(詳細についてはむかわ町ホームページでも後日紹介しますのでご覧下さい。)また、前々号から引き続いて第2期委員の紹介記事(第3回目)も連載しておりますので是非ご覧下さい。

《第4回穂別地域協議会の概要》

1.報告事項として、①上下水道料金の統一について経済建設課から報告されました。料金の統一は合併時から3年を目途に行うこととされており、今回、むかわ町上下水道料金審議会を経て統一案がまとまったことから地域協議会にも説明がありました。今後、広報やチラシで周知しながら地域説明会も開催して皆様のご理解を得て、町議会にかけて来年度から新料金を適用していくとのことでした。

変更点の概要は、基本的には使った量に見合った料金体系とすることになり、これまでは一定量を超えなければ同じ料金だったものが、口径別使用量に応じて料金徴収されることとなります。また、隔月検針となり、2ヶ月分で料金を算出してその半額ずつを1ヶ月分として支払う方式に改められました。

2.協議事項としては、第3回の会議が時間切れとなったことから継続議題とされた、穂別地区の公共施設についてが議題とされ、今年初めて取り組まれた観光小イベント事業について担当から説明がありました。

小イベントとは、13年振りに復活した5月のつつじとアスパラの春まつりから始まり、6月のアンモナイト探検隊、7月ののびのびカヌー体験、8月の親子森もり木登りツアー、夏休み自由研究展、9月のアンモナイト探検隊までの事業で、旅行情報誌じゃらんで周知して参加を募るものでした。結果としては、天気にも左右された面があるものの穂別地区入込客の減少傾向に歯止めをかけられたと評価でき、来年以降の展開につなげる検討を始めたとのことでした。

委員意見としては、地域に寂れ感が漂う中、よく新しい事業に取り組んだ。ただ受け皿が不足しており、多数のイベントに関わる疲弊感もあるので、その辺のバランスが必要だし、少しずつでも改善を重ねて欲しい。

北の観光開発セミナーが穂別を会場に開かれ、60名あまりの方が1泊2日で研修をしていたが、地元の人知らない魅力に気づかされ、大変勉強になった。

次に議題となった廃校の活用策については、旧和泉小学校が木育拠点施設として開放され、木工工房など使用する方を公募していく方針や、旧稲里小学校については、町の振興につながる活用策を広く公募していく方針が示され、委員から、「みすばらしくなる前に活用できるよう促進策を!」との声や、「1ヶ月単位など柔軟に使用できる方法などの検討を」との意見が出されました。この活用策の公募についてはむかわ町ホームページでも公開していく予定なので関心のある方は応募して下さい。

最後に議題となった特色あるまちづくり(安心安全のまちづくり)事業については、最近話題となっている「命のバトン」と呼ばれるもので、家庭で病気により倒れた時に患者さんの掛かり付け医や医療情報についてマイカードと呼ばれる救急用医療情報カードに記入しておき、冷蔵庫に保管することで、救急隊が迅速な処置ができるようにするものについて、穂別地区

でもモデル的に取り組もうというものです。たくさんの委員からも賛意が示され、地域協議会の事業として推進していくこととしました。

<裏面へ続く>

《第2期第5回穂別地域協議会の開催予定》

- 1 日 時：平成21年12月17日(木)午後6時半～
- 2 ところ：穂別町民センター会議室(1F)
- 3 内 容：公共施設の再編(今後の進め方)

第2期委員のご紹介

前々号から始めました第2期委員のご紹介（第3回（最終回））をします。

この度、とまこまい広域農業協同組合穂別支所から推薦を受けて、穂別地域協議会の第2期委員にさせて頂きました小林朋導(トモミチ)と申します。初めての参加のため、右も左も分かりませんが、微力ながらも穂別地区の発展、活性化に向けて意見を出していきたいと思っております。また、地域の課題への対応や活性化には、地域住民の皆様からの多数のご意見、ご協力が不可欠だとも思っています。3年間の任期となりますが、少しでもお役に立てられることを願っておりますので、どうか皆様のご支援をよろしくお願い致します。



小林 朋導 委員



藤 崎 寿 委員

私は、第1期の途中から地域協議会の委員を務めさせて頂いており、引き続き第2期委員となりました。穂別地区の様々な問題点について、一つずつ把握し、問題点について掘り下げ、必要な情報を得て、解決策について協議していく中で解決につながる結果が出てくれば幸いです。

穂別の将来のために少しでも役に立てるよう3年間頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

富内地区連合自治会からの推薦で地域協議会委員にさせて頂いております高橋健一と申します。富内で藤屋商店を営んでおります。元々富内地区は大変活気のあった地域でしたが、炭坑や国鉄がなくなり、林業も衰退し、中学校も統合され、人も活力も次第に寂れてきており、銀河イベントや地域行事もなかなかまなくなってきました。高齢者が安心して暮らせ、次世代にきちんと引き継げるふるさとづくりを目指して地域協議会の場で解決策が得られるよう頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。



高 橋 健 一 委員



宮 崎 晴 美 委員

民生児童委員からの推薦を受けて委員となりました宮崎と申します。これからの穂別地域をどのようにしていったら良いのか、そしてそうするための問題点は何なのか等、時代と共に変化していく穂別を少しでも住み良い環境へと変わるように皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。最近では1月に10人位ずつ人口が減り、高齢化が進んでいる状況です。その中で広域をカバーする公共交通機関や災害時の対応など、不安材料は増える一方です。何とか一つでも明るくなるようなことがあればと思っております。そのために私達も精一杯頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今回、仁和上自治会長の布施さんから推薦されて地域協議会委員となりました宮崎です。会議には都合が合わずまだ出席しておりません。他の委員の方にご迷惑をおかけしていることを先ずお詫び申し上げます。実は心筋梗塞を煩って一命は取り留めたものの、退院してから自宅でリハビリ生活を送っていたところにお話を頂き、軽はずみと言いましょ、何となく受けてしまったのが実際のところでした。その後、皆さんの活発な活動状況を知ることにつれ、すっかり驚かされてしまいました。私も何とか地域の繁栄のために微力ながらできる範囲で頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



宮 崎 豊 樹 委員

ふるさと穂別を綺麗な町並みのまちにしましょう。

穂別地域教委議会では、穂別の景観を大切に守り育て、次世代の後継者に自信を持って渡せるよう、穂別景観宣言を行って、環境整備に力を入れております。

誰にでも無理なく取り組める取組として家の回りを花や緑で飾り、適切な手入れをしましょう。

自分の家ばかりでなく、自宅付近の道路や公共施設についても、ゴミなどが散乱しないよう清掃活動に協力しましょう。

空き地や空屋が管理放棄されないよう地域で協力して環境美化を呼びかけましょう。

何でも結構です、皆さんができるところから始めてふるさと穂別が美しい町になるようご協力下さい。